

黒石を知る

八甲田系の伏流水が豊富に湧きだすこの町は、良質な米・日本酒・りんご・高原野菜の生産がさかんである。水が恵みをもたらし、人を創り出す。



～水清く 人情のあつい あずましの里～

青森県のほぼ中央に位置し、豊かな自然と豊富な温泉に恵まれた古くからの城下町。江戸時代から形を変えずに残る歴史を感じる街並みや、八甲田の山裾に広がるりんご畠、緑豊かな田園風景、四季折々の風景が訪れる人を魅了する。日々の目まぐるしさを忘れさせてくれるようなゆっくりした時間を過ごせる場所、それが「黒石」である。



豊富な温泉に恵まれた街



ここでしか味わえない、極上の癒し



歴史を感じる街並み



中町こみせ通り

5p - MAP ©

こみせとは、雪よけの屋根のこと。
藩政時代から今に残るアーケード状の風情のある通りで「日本の道百選」のひとつにも選ばれており、造り酒屋・蔵・民家などが建ち並ぶ。



中野もみじ山

5p - MAP ®

青森県有数の紅葉狩りスポットの一つで、京都の嵐山になぞらえて「小嵐山」と呼ばれている。
紅葉シーズンには夜間ライトアップも行われ、県内外から多くの観光客が訪れる。